



# 登り藤

令和6年5月1日(水) 発行  
令和6年度 第2号  
江戸川区立南葛西第二中学校

## 国際社会で生きる力を育む「挨拶」と「励まし」

校長 古澤 浩一

全校朝礼の講話で「挨拶」と「励まし」の大切さについて触れました。普段から元気な挨拶ができていく姿が多く見られること、学校生活の中でお互いに励まし合う姿が力になっていることなどを認め、嬉しく受け止めていることを伝えています。

「国際社会に貢献できる人間」として広い世界(学習用タブレット端末を含むインターネットを通じて、すでに広い世界とつながっています)の中でよりよく活躍するためには、「お互いの気持ち」を大切にすることが欠かせないものです。そのために、よりよいコミュニケーションを生み出す「挨拶」と相手の気持ちに寄り添いあう「励まし」の重要性について、今後も折に触れて語りかけていきます。

もちろん、言葉にするのが苦手な人、集団が苦手な人、そっと一人にしておいて欲しい人、そういう気分にさえならない時間があることも確かです。なにげない言葉、アイコンタクト、表情や会釈などで読み取れるところもあるのかとも思います。お互いの複雑な心の浮き沈みについても(それとなく)わかりあい、お互いを認めあったり、称賛しあったり、心に力を与えあっている集団として、さらに磨き育てていきたいと思えます。南葛西第二中学校の生徒は、そういった力をよりよく発揮できると確信しています。

それぞれの学年で緊張感が先にたった4月を経て、この5月は運動会に向けた取組も始まります。そして、いわゆる「五月病」と言われる「なんとなく体調が悪い、やる気が出ない、集中できない」といった状態が、大人にも子供にも起こりやすい時期でもあります。ぜひ、保護者の皆様のおかげで挨拶や励ましでの支援をお願いします。引き続き学校でも生徒の気持ちに寄り添い、早期に対応できるよう努めていきます。

言葉の力は(自分を含めた)人を助け、育てる力でもあります。きっとその時々では強く意識していなかった一言ではあっても、受け止める側にとっては大きな励ましとなり、自己肯定感を伸ばし、中長期的に人生を変えていく力ともなるでしょう。活躍に期待をしながら、気持ちの良い挨拶を心がけてまいりましょう。



## ◇ 4月の学校行事から ～始業式・入学式・対面式・認証式・離任式～

【始業式】 新しい学年・新しい学級で生活をスタートさせた2・3年生には、学年の変わり目を自分をよりよく変えるチャンスとして、緊張の中にも気構えが感じられる思いで臨んでいる様子が見られました。

講話では、改めて「誰もが、明るく・楽しく・元気よく生活するために、よく考える」ことや「よいことさがし」をすること、「励ましあう」「認めあう」「高めあう」ことの大切さを伝えました。

「自分の良さ」「お互いの良さ」を含めた南葛西第二中学校のよいところをさらに見つけ、広く知らせていくことのできる一年間にしていこうと呼びかけたところです。それができる手ごたえも感じました。

【入学式】 今年度は77名の新入生が入学しました。多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生代表としての3年生と入学をお祝いすることができました。

新入生呼名へのはっきりとした返事、入学式前後も含めて整った態度で落ち着いて臨んでいる様子は、これからの中学校生活へ向けた、それぞれの目標や興味関心・期待・決意や意欲が感じとれるものでした。

在校生代表の言葉・新入生代表の言葉のそれぞれに、思いや願いがこもっており、新入生には今後の成長への期待感が膨らみ、本校で学ぶことで心身が成長したよき先輩の姿も伝わったことと思います。

【対面式・認証式】 4月11日に対面式、4月22日には認証式を、生徒会本部の運営により行いました。本校の「自律」「礼譲」「開拓」といった目標を、生徒会活動の中で具現化しているもののひとつです。



1年生にとっては、2・3年生の真摯な言動や整然とした姿勢やその雰囲気とともに、あたたかい歓迎の言葉やそれぞれ工夫をこらした部活動紹介等、中学校生活への期待が高まるひとときになりました。

【離任式】 南葛西第二中学校を昨年度末で去られた教職員8名の皆様方のうち、4月26日の離任式には4名の方々にご来校いただきました。

代表生徒の感謝の言葉、離任された方々からの本校生徒への励ましをこめた言葉を通して、年度替わり等につきものとはいえ、「別れ」の時がいつかは来ることを実感するとともに、日々の学校生活での思い出の積み重ねこそが、人生の大きな糧になることを感じたことと思います。

離任された皆様が、本校での経験や実績を生かし、それぞれご活躍されますことを祈念いたします。

## ◇ 保護者会へのご参会ありがとうございました

4月19日(金)に開催いたしました保護者会には、ご多用の中、多数の皆様にご参会いただき、ありがとうございました。

引き続き「生徒に、保護者に、地域に、教職員に魅力のある学校づくり」「地域に貢献できる地域になくはない学校づくり」を推進していくためには、保護者の皆様のご理解ご協力が欠かせません。

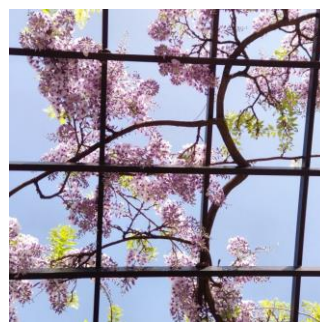
お子様が心身ともに健やかに成長していくために、本校の教職員一同、不断の改善に努め、力を合わせて取り組んでまいりますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

なお、保護者会では以下のことなどをお伝えしました。

○江戸川区教育課題実践推進校…2年生の『プラス1クラス制』等の実践をはじめとして、日々研究を進めていきます。

○SNSのルールの徹底…学習用タブレットの使用について指導をしていますが、ご家庭でもルールづくり等の話し合いをお願いします。

○放課後等の補習について…「学力アップへのトライ」は多くの参加申込を受けています。追加募集や担任からの呼びかけには積極的に働きかけていただきますようお願いいたします。



## ◇ 「SOSの出し方に関する教育」と、関係する相談窓口について

「危機的状況に対応するために、身近にいる信頼できる大人にSOSを出すことができるようにする」SOSの出し方に関する教育については、日頃から悩みや不安についての相談を、一人で悩まずに、いつでも担任やスクールカウンセラーをはじめとする教職員が受け止めることを伝え、教職員一同、心と体を大切に守り、充実した学校生活を送ることができるように努めているところです。

\*右上のQRコードは、『「SOSの出し方に関する教育」を推進するための指導資料について』です

しかしながら、SNS等でのつながり等、周囲の大人が気づかないトラブルもありますし、周囲の大人にも相談しにくかったり、直接話すことができなかつたりするトラブルがあることも知られています。

そのため、東京都教育委員会では「東京都いじめ相談ホットライン」や、教職員の法令違反等の不適正な行為(体罰等)の事実を認めた時に弁護士を通して通報できる「公益通報弁護士窓口」や「児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口」を開設しています。左のQRコード(東京都教育委員会「相談窓口」一覧)からご確認ください。

ご家庭で学校生活について話し合う機会をもつていただく中で、成長を認め、努力を励ましていただくとともに、お子様が「痛いな」「怖いな」「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」などと感じるものがあれば、学校にご相談いただくか、各種相談窓口をご利用ください。また、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談等も記載することができる「相談シート」を今後配布いたします。

## 5月の主な予定

8日(水)安全指導・江戸川区教育研究会

9日(木)専門委員会

10日(金)中央委員会

13日(月)心臓検診(1年)

教育実習(養護教諭)始

17日(金)運動会練習始

18日(土)学校公開・引き渡し訓練

20日(月)全校朝礼・教育実習(教科)始

21日(火)歯科検診

24日(金)生徒総会

27日(月)体力テスト始

29日(水)運動会予行

30日(木)眼科検診

31日(金)運動会準備

6月1日(土)運動会

6月3日(月)振替休業日

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧ください。➡

